

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 4年 4月 1日 (至) 令和 5年 3月 31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収	就労支援事業収益	6,716,129	6,041,119	675,010
	益	障害福祉サービス等事業収益	54,153,398	52,524,635	1,628,763
		経常経費寄附金収益	270,000	200,000	70,000
		サービス活動収益計(1)	61,139,527	58,765,754	2,373,773
	費	人件費	45,265,685	43,712,311	1,553,374
		事業費	4,556,811	3,666,883	889,928
		事務費	9,479,642	9,410,607	69,035
		就労支援事業費用	5,225,897	5,016,675	209,222
		減価償却費	1,192,806	1,004,707	188,099
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 426,498	△ 426,498	△ 0
	サービス活動費用計(2)	65,294,343	62,384,685	2,909,658	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 4,154,816	△ 3,618,931	△ 535,885	
サービス活動外増減の部	収	受取利息配当金収益	1,460	1,600	△ 140
	益	その他のサービス活動外収益	390,286	440,815	△ 50,529
		サービス活動外収益計(4)	391,746	442,415	△ 50,669
	費	その他のサービス活動外費用	96,648	269,741	△ 173,093
		サービス活動外費用計(5)	96,648	269,741	△ 173,093
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	295,098	172,674	122,424
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 3,859,718	△ 3,446,257	△ 413,461	
特別増減の部	収				
	益	特別収益計(8)	0	0	0
	費	特別費用計(9)	0	0	0
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 3,859,718	△ 3,446,257	△ 413,461	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	28,756,828	32,203,085	△ 3,446,257
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	24,897,110	28,756,828	△ 3,859,718
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金積立額(16)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	24,897,110	28,756,828	△ 3,859,718